

# 那覇西ロータリークラブ

国際ローター 2580 地区 創立 1962 年 6 月 4 日

2019年11月6日

週報 第2583号

プログラム案内



本日のプログラム

11月6日 (水)

- ・点鐘
- ・ロータリーソング
- 奉仕の理想
- ・会長報告
- ・幹事報告
- ・ロータリー財団月間に因んで

委員長 大嶺 香会員

次回予定「ローターアクトの活動について」

四つのテスト

- 1、真実かどうか
- 2、みんなに公平か
- 3、好意と友情を深めるか
- 4、みんなの為になるかどうか

## 例会報告

第2699回 (2019年10月16日)

### 出席報告

会員数	出席数	欠席数	出席率	前々回 訂正出席率
61名	31名	27名	53%	66%

石川、高田、宮里、具志堅 (一)、上原、大城 (博)、  
宮内、大嶺、福重、照屋 (義)、久保、渡慶次、大城  
(純)、立津、城間 (久)、三浦、当真、照屋 (紀)、平尾、  
比嘉 (芳)、宮城、與儀、中村、臼井、古荘、堀井、  
南風原会員

メイクアップ会員

具志堅 一真 (10/28那覇南)

ニコニコBOX

合計¥12,000 累計¥148,000

松島寛行 お誕生日祝いを頂いて

大田喜浩 〃

丸橋弘和 〃

小林 充 〃

会長 比嘉広明 副会長：大城純市 新里順一

幹事：大庭 憲

例会日 毎週水曜日 12時30分

例会場 沖縄ハーバービューホテル

事務局 那覇市松山 1-1-14 那覇共同ビル 6階

TEL：861-7824 FAX：861-7825



## 会長報告

今月は米山月間と言う事で先週は崎原委員長による卓話がありました。毎月何々月間がありますがロータリーで色々な事を学ぼうと思いましたが書籍やDVDがたくさんあります。講師を呼ぼうと思えば多々いらっしゃいます。そして毎月ロータリーの友が大きな情報源になって



ています。目を通す方通さない方おられると思いますが、冊子の右の方から日本国内の各地区 RC の活動状況が紹介され左からは RI を中心としたグローバルな情報が紹介されています。そして時々付録が付くのを皆さんご存じでしょうか?年に2回くらい真ん中あたりに掲載されます。日本国内の都道府県別の各クラブの例会日と場所が網羅されていますが、これを切って折りたたんで持っているなど出張や旅行の時の昼時に近くで例会が再々されているなどありかも知れないので是非皆さんも準備しておくなどメイキャップもし易いのではないかと思います。

入れ口で皆さんにバッチがあったと思いますが、今年が日本にロータリーが出来て100年と言う事で100周年記念バッジです。どういう所で付ければ良いか?と言う質問があった様ですが、もちろん例会の時や来週のIMあるいは地区の催し物などで皆が付けると思いが一つになるとクラブで購入しました。

先週末は台風19号で東日本を中心に川の氾濫による水害等で多くの皆さんが被災されており70人を超える方が亡くなられていますのでお見舞いとお冥福をお祈りしたいと思います。RCとして地区の方からもご支援依頼が来るとお思いますのでその時にはご協力をお願いします。

## 幹事報告

ニライカナイグランドゴルフ大会への参加のお願いです。社会福祉法人ニライカナイのさんが運営する障害者支援施設の鶴生の叢が主催するグランドゴルフ大会への受付簿申込みをお願いします。

2月にある地区大会登録申込開始です。登録費が12,000円ですが、10月31日までに登録すると早期割引が効いて10,000円となり会員のご家族の場合6,000円が5,000円と早期割引で安くなりますので早期割引登録をお願いします。また、会長代理ご夫妻歓迎晩餐会の参加費が15,000円、新会員交流昼食会2,000円もありますが

この2つは早期割引対象外になりますが参加される方は申込用紙に申込をお願いします。

那覇西RCの例会についてですが、来週10月23日の例会は22日の宮古島のIMに振り替えますのでこちらでの例会はありません。翌週の10月30日翌週は第5週となっていますので休会といたします。

## 米山委員会 崎原委員長

先週はつたない卓話を聞いていただき有難うございました。その話に感動したのか？大原さんから今日ご寄付を頂きました。そして比嘉会長も功労者を目指して頑張っています。お二方に拍手をお願いします。

## RIコーディネーターNEWS

### RIの新しい戦略計画と会員基盤向上について考える

2019年7月1日より、国際ロータリーの新しい戦略計画がスタートしました。2007年から始まった戦略計画(当時は長期計画)ですが、その後、定期的に改定されながら、今回の抜本的な変更となりました。2016-17年度の一年間を掛けて、現会員、元会員、ローターアクター、学友、青少年交換学生、ロータリー職員、その他一般の人びとを含めて、世界全体で100万人を超える人たちにアンケート調査などを行なった結果、将来のロータリーのあるべき姿や方向性がビジョン声明と言う形で発表されました。しかし4月の規定審議会でローターアクトクラブがRIへの加盟が認められたことに伴い、和訳の「私たちロータリアンは」の「ロータリアン」を削除して、英語のWEとそろえて、私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手



を取り合って行動する世界を目指しています。と変更されました。このビジョンに基づいて決定されたのが、今回の戦略計画であり、7月から実施される優先事項と目的であります。この優先事項や目標は、ビジョンを実現するための行動計画アクションプランと言う位置付けになっております。今回、この中から、会員基盤に関する項目をピックアップしてみると、以下のようになっています。

### 参加者の基盤を広げる

- ・ 会員基盤と参加者の基盤を広げ、多様化する(会員数の増加と多様化推進)
- ・ ロータリーへの新しい経路を創り出す(新しいタイプのクラブ創設)
- ・ ロータリーの開放性とアピール力を高める(多様性のある人材獲得)
- ・ 活動成果とブランドに対する認知を築く(イメージ向上による増強)

今年の国際協議会でも、ヒューコ事務総長は、クラブの柔軟性の更なる推進を強く訴えています。例会のあり方、新たな会員の種類の創設、若者を対象にした新しいタイプのクラブの創設などです。まさに、『世界を変える行動人』として、実践活動主体のクラブ運営を強く推進しようという方向性であります。このようなRIの方針に従って各クラブが独自の具体的な行動計画を立てることは確かに、一つの考え方ですが、各クラブの独自性、個性も考慮し、行動計画を立てる事が肝要と考えます。

現在、革新性と柔軟性は、ロータリーの未来を定義するものであり、「より大きなインパクトをもたらす」「参加者の基盤を広げる」「参加者の積極的なかわりを促す」「適応力を高める」という、ロータリーの新しい戦略計画(<https://my.rotary.org/ja/strategic-plan>)の基本的な柱となっています。しかし、ポール・ハリスが言った「世界は常に変化して行く……ロータリーの物語は幾度も書き換えられなければならない」という意味は、「ロータリーの奉仕の哲学を以て、日々変化する社会の要請に対応し、応えなければならない」という意味であります。そのためには、まず何といても、クラブのビジョンづくりが大切であります。一言でいえば、クラブの旗印が必要と言う事です。一体このクラブは何を目指しているのか、なぜこのクラブが必要なのか、なぜこのクラブに入らなければならないか、全員がストンと腹に落ちる答え、未来像です。言い換えれば、クラブの魅力づくりであり未来の成長戦略にとっての重要な土台となります。ロータリーを学びロータリーの未来を創造していただきたいと思えます。

第2地域ロータリーコーディネーター 補佐 劔田 廣喜